



「音声伝送役務に係る接続ルールの在り方」に係る 検討スケジュール

令和8年 9 月28日
事 務 局

1. ビル&キープ方式の原則化に向けて検討すべき課題のうち、

- (1) 構造的に片務的となる呼の扱い（対象呼種、簡素な精算方法）については、事業者間協議の場において検討を進め、必要に応じて進捗状況を接続政策委員会に報告。

このため、有志による事業者間協議の場を設置（10月上旬に第1回会合を開催予定）。

- (2) 移行期間（＝原則化の適用時期）や移行期間における音声接続料の算定方法（ビル&キープ方式への円滑な移行を促進するための激変緩和措置の検討を含む）については、関係事業者からのヒアリングを踏まえて接続政策委員会において検討。

2. LRIC方式の適用見直しに係る検討課題のうち、残る「裁定方針の在り方」については、(2)のヒアリングにおいて関係事業者からあわせて意見を聴取。

3. 電柱等・土木設備に係る費用配賦の在り方については、今年（令和8年）内目途で、NTT東西より電柱・管路等の状況に係る実態調査の説明を受けた上で、関係事業者からのヒアリングを踏まえて、接続政策委員会において検討。

→ 接続政策委員会

→ 事業者間協議の場

